

3 利用状況

			21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(目標)
①年間利用実績	施術所	利用者(施術者)	7人	7人	/
		施術回数	2,913回	2,354回	
	研修室・会議室		1,032回	1,046回	
	ビデオライブラリー	登録者数	167人 13団体	160人 15団体	
		貸出本数	1,203本	899本	
②利用者意見等の反映			<p>【施術所】 マッサージを受ける顧客の要望については、広くこれを聞き、可能な限り対応するよう利用者(研修生)を指導し、サービスの向上に努めた。</p> <p>【ビデオライブラリー】 ビデオの貸出の都度、あるいはアンケート調査を通じて、利用者が見たいビデオの要望を取りまとめており、その結果は毎年、県がビデオを配備する上で生かした。</p>		
③その他特記事項					

※①の人数や回数等は、延べ数

4 平成22年度業務評価

項目	状況説明
①適正な管理運営の確保	施設の管理上、大きな問題点はない。 マッサージ等を行うという施設の性質上、安全面や衛生面に気を配られ、適正な環境の維持がされた。
②利用者サービスの維持向上	<p>【施術所】</p> <ul style="list-style-type: none"> 利用者(研修生)のあんま等技術向上を図るため、日常的に技術指導を行うとともに、日々のコミュニケーションの中で様々な相談に応じ、要望の把握に努めた。 <p>【ビデオライブラリー】</p> <p>業務を通じて、聴覚障害者とのコミュニケーションが十分に図られ、ビデオカセットの品揃えに対する利用者のニーズ把握を行った。</p>
③利用実績	<p>【施術所】</p> <ul style="list-style-type: none"> 施術回数は2,354回で、前年よりも559回(約20%)減少した。 利用者(研修生)の利用期間を見ると、7人中4人が20年以上の利用となっており、利用が長期化している。 利用者(研修生)が施術所の利用により一定の収入を得て自立した生活をしていることは、意義はあるが、この2年間で独立した利用者はなく、「視覚障害者の自立更生を図る」という施設の趣旨、目的からすると課題がある。 <p>【会議室・研修室】</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成22年度の利用回数はのべ1,046回で、前年よりも69回増加した。 このうち1,015回が障害者関係の利用で、使用料を免除している。 <p>【ビデオライブラリー】</p> <ul style="list-style-type: none"> ビデオの貸出実績は899本で、前年よりも200本減少した。 (デジタル放送の普及に伴い字幕付きテレビ放送を見る事が可能となったためと思われる。)
④収支の状況	経費については縮減の努力が行われ、289千円の繰越金等が生じている。
総合評価	<p>施設の管理については、清掃が適正に行われ、衛生的な環境が確保されている。</p> <p>B</p> <p>なお、盲ろう福祉会館の機能は、会館に隣接する小高坂更生センターに移管したため、平成23年3月31日をもって、会館は廃止した。</p>

【評価の目安】 A:仕様書の内容や目標を上回る成果があり、優れた管理運営が行われたもの
 B:おおむね仕様書の内容どおりの成果があり、適正な管理が行われたもの
 C:仕様書の内容や目標を下回る項目があり、さらなる工夫・努力が必要なもの
 D:管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善を要するもの